

世田谷区立

次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園

民家園のこよみ

(令和6年度 事業案内)



ご注意

園内の工事等の状況により、見学場所や入場人数などを制限させていただく場合があります。

また、行事等の中止や日程変更となる場合があります。

その場合は、区のホームページ、世田谷デジタルミュージアムにてご案内いたします。

世田谷区 HP:

<https://www.city.setagaya.lg.jp>



世田谷デジタルミュージアム HP:

<https://setagayadigitalmuseum.jp>



令和6年度 年間行事予定表

休園日

令和6年 4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月祝	火	
		草花にみる旧暦の節句〈上巳〉4/10～14【両】														五月節句 4/20～5/6【両】															
		尺八演奏 4/13【次】														お供え物作り(柏餅) 4/20【次】															
5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	水	木	金祝	土祝	日祝	月休	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
		五月節句 4/20～5/6【両】					古民家解説会 5/11【岡】																								
		解説会 世田谷の五月節句 5/5【次】					農具展示 稲作 5/15～6/16【次】																								
		こどもの日 5/5【両】					尺八演奏 5/18【次】											農具展示 養蚕 5/23～6/23【次】													
		俳句作り 5/1～9/29【両】																													
6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
		農具展示 稲作 5/15～6/16【次】					古民家解説会 6/22【次】																								
		草花にみる旧暦の節句〈端午〉6/8～13【両】														解説会 世田谷の稲作 6/15【次】					農具展示 畑作 6/26～7/21【次】										
		農具展示 養蚕 5/23～6/23【次】					七タ 6/30～7/7【両】																								
		尺八演奏 6/8【次】					夏の暮らし再現 6/21～9/1【次】																								
		俳句作り 5/1～9/29【両】																													
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
		収蔵資料展「原田家と大工」(仮称) 7/2～9/29【岡】																													
		農具展示 畑作 6/26～7/21【次】					古民家解説会 7/27【岡】																								
		解説会 世田谷の畑作と七タ 7/6【岡】																													
		七タ 6/30～7/7【両】					盆 7/9-15【両】																								
		民家園の七タ 7/6【岡】					夜まで民家園 7/13【次】					尺八演奏 7/20【次】																			
		夏の暮らし再現 6/21～9/1【次】																													
		俳句作り 5/1～9/29【両】																													
8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日祝	月休	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		収蔵資料展「原田家と大工」(仮称) 7/2～9/29【岡】																													
		草花にみる旧暦の節句〈七夕〉8/7～12【両】											古民家解説会 8/24【次】																		
		農具展示 養蚕 8/1～9/1【次】																													
		尺八演奏 8/10【次】											解説会 世田谷の養蚕 8/31【次】																		
		夏の暮らし再現 6/21～9/1【次】																													
		俳句作り 5/1～9/29【両】																													
9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月祝	火	水	木	金	土	日祝	月休	火	水	木	金	土	日	月	
		収蔵資料展「原田家と大工」(仮称) 7/2～9/29【岡】																													
		農具展示 養蚕 8/1～9/1【次】					夜まで民家園 9/14【岡】											古民家解説会 9/28【岡】													
		十五夜 9/7～16【両】																													
		お供え物作り(月見団子) 9/7【岡】											秋彼岸 9/15～25【両】																		
													お供え物作り(そば) 9/15【次】																		
		夏の暮らし再現 6/21～9/1【次】																													
		尺八演奏 9/14【次】																													
		俳句作り 5/1～9/29【両】																													

開催場所

【両】次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園

【次】次大夫堀公園民家園

【岡】岡本公園民家園

10月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 祝 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木	草花にみる旧暦の節句〈重陽〉 10/9~14 【両】 いけばな体験 10/12 【次】 古民家解説会 10/19 【次】 十三夜 10/9~14 【両】 荒神様の旅立ち 10/23~30 【両】 尺八演奏 10/12 【次】 入選俳句展示 10/22~11/4 【次】
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	金 土 日 祝 月 休 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 祝 日 月 火 水 木 金 土	企画展「世田谷の稲作」(仮称) 11/1~1/1 【次】 鞆祭り 11/8~10 【次】 コト八日 11/30~12/8 【両】 恵比須講 11/9~20 【両】 解説会 世田谷の正月準備 11/30 【次】 お供え物作り(そば) 11/9 【次】 せたがや 民家園まつり 11/23 【次】 入選俳句展示 10/22~11/4 【次】 尺八演奏 11/9 【次】 入選俳句展示 11/15~12/3 【岡】
12月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火	企画展「世田谷の稲作」(仮称) 11/1~1/1 【次】 コト八日 11/30~12/8 【両】 冬至 12/14~21 【両】 正月準備・煤払い 12/1 【次】 正月準備・餅つき 12/14 【岡】 正月準備・煤払い 12/8 【岡】 正月準備・正月飾り 12/18~27 【両】 入選俳句展示 11/15~12/3 【岡】 尺八演奏 12/14 【次】 お飾り作り(門松) 12/21 【次】 お飾り作り(しめ縄) 12/21 【両】
	令和7年 1月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	水 祝 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 祝 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金
2月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 祝 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 祝 月 休 火 水 木 金	農具展示 麦作 2/5~3/9 【次】 草花にみる旧暦の節句〈人日〉 2/1~6 【次】 初午 2/11~18 【次】 コト八日 2/1~8 【両】 三月節句 2/15~3/2 【次】 節分 1/26~2/2 【次】 お供え物作り(菱餅) 2/15・16 【次】 尺八演奏 2/8 【次】 太子講 2/18~24 【次】
	3月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 祝 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月

民家園のご案内

次大夫堀公園民家園及び岡本公園民家園は、世田谷区の有形文化財に指定された建造物（古民家）を中心に、世田谷が農村だった昭和初期までの風景を再現し、農村の歴史文化から世田谷の郷土や“農家の暮らし”について学ぶことができる文化施設です。

両民家園では、文化財の古民家を公開しています。イロリやカマドで火を焚き、区内で使われていた昔の農具や生活用具を配置することで、農家の住まいとして展示しています。

また、『テーマ展示』や『民家のみかた』などの展示・解説会、農家の生業や習俗を再現する『暮らしの歳時記』、ボランティアによる藍染め・鍛冶・機織りなどの伝統的なモノ作りの実演や体験をとおして、農村の暮らしを知り、歴史文化の理解を深められるようなイベントを開催しています。

こうした文化財の活用を図りながら、かけがえのない地域の文化財を守り伝える取り組みとして、社会科見学の受け入れや文化財建造物の修繕工事に関連した実演や体験、文化財防火デー(1月26日)にあわせた防災活動なども行っています。

主な常設展示

《次大夫堀公園民家園 展示室》

管理事務所棟内の展示室では、多摩川及び次大夫堀(六郷用水)に関する歴史や、茅葺きや左官といった民家の建築技術に関する展示をご覧ください。

《次大夫堀公園民家園内の世田谷区指定有形文化財》



旧加藤家住宅主屋
田の字型の間取りで、養蚕農家の特徴をもつ民家。



旧城田家住宅主屋
街道沿いで農間余業で商売をしていた店造りの民家。



旧安藤家住宅
式台付き玄関、内倉を併設する名主家。



旧秋山家住宅土蔵
土蔵造りで茅葺きの置屋根形式の穀倉。



旧谷岡家表門
納屋と穀倉を備えた長屋門形式の門。

お知らせ 旧安藤家住宅主屋は、構造の一部に不具合があるため、来園者の安全を優先し、現在主屋内への入場見学を中止しています。耐震診断や補強の検討を進めており、今後補強工事等を実施し、建物の安全性が確認された後に再開する予定です。

《岡本公園民家園内の世田谷区指定有形文化財》



旧長崎家住宅
広間型三間取りの痕跡が見られる食違い四間取りの民家。



旧浦野家土蔵
草葺き屋根が多かった江戸時代には珍しい、瓦葺き屋根の土蔵。

文化財建造物の工事に関するお知らせ

令和6年度は、旧長崎家住宅で茅葺き屋根の修繕工事を行います。

期間中は、工事に関する解説会等を予定しています。

詳しくは、区のホームページ等でご案内します。

テーマ展示

世田谷の農村にみられた歴史や文化を紹介します

《次大夫堀公園民家園 企画展》「世田谷の稲作」(仮称) 令和6年11月1日(金)～令和7年1月1日(水・祝)
 かつての世田谷では次大夫堀(六郷用水)などの用水沿いの水稲のほか、武蔵野台地上などでは畑の陸稲が生産されていました。

本展では、近代以降の世田谷における稲作の移り変わりや、稲作に関する農具や稲わらの使われ方などについて紹介し、昭和初期までに見られた農家の暮らしと稲とのかかわりを振り返ります。【次】

《収蔵資料展》「原田家と大工」(仮称) 令和6年7月2日(火)～令和6年9月29日(日)

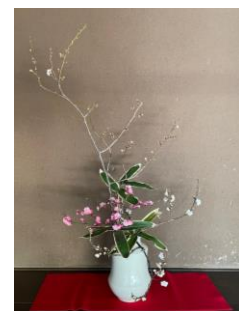
九品仏で知られる浄真寺の出入職大工であった原田家は、区内の社寺建築に関係する宮大工としての仕事をはじめ、民家の建築にも携わるなど、大工職を生業とし、広く世田谷区内で活躍していました。

本展では、原田家より寄贈された数々の絵図や図面等から、原田家の仕事や関連した建築物について紹介します。【岡】

《草花にみる旧暦の節句》

各節句になじみのある草花を、旧暦に合わせて床の間に飾ります。【両】 (*旧長崎家工事により「人日」は【次】のみで開催します。)

節句名称	旧暦	現代の暦	展示期間
上巳(じょうし)の節句	3月3日	令和6年4月11日(木)	4月10日(水)～14日(日)
端午(たんご)の節句	5月5日	6月10日(月)	6月8日(土)～13日(木)
七夕(しちせき)の節句	7月7日	8月10日(土)	8月7日(水)～12日(月・休)
重陽(ちょうよう)の節句	9月9日	10月11日(金)	10月9日(水)～14日(月・祝)
人日(じんじつ)の節句	1月7日	令和7年2月4日(火)	2月1日(土)～6日(木)
上巳(じょうし)の節句	3月3日	3月31日(月)	3月29日(土)～4月3日(木)



令和5年度「人日の節句」展示風景

※植物の状態により、展示期間を変更する場合があります。

関連行事 < いけばな体験 >

開催日時	内容・開催場所
10月12日(土) ① 10:00～11:00 ② 13:00～14:00	重陽の節句にあわせて、菊と真綿を使い、花を生けます。 事前申し込み、定員各回5名。講師：笹尾聡美(華道家)【次】

* 詳しくは、「区のおしらせ」(9月15日号予定)等をご覧ください。

民家のみかた

職人の技術や文化財建造物について紹介します

《茅葺きの技術》

古民家にあつまる伝統技術について、当時の暮らしがりの紹介とあわせて、実演や解説を行います。

開催日時	内容・開催場所
令和7年1月頃	旧長崎家住宅主屋の茅葺き屋根修繕工事に合わせて、茅葺き屋根の素材や茅葺き職人の技術、暮らしの中の屋根葺きについて、解説や実演・体験等を行います。 旧長崎家住宅主屋【岡】

* 詳しくは、区のホームページ、ポスターなどをご覧ください。

《古民家解説会》

岡本公園民家園と次大夫堀公園民家園に移築された農家の主屋を見比べて、古民家の歴史や部屋の使い方を解説します。

開催日	開催時間	内容	開催場所
5月11日(土)、7月27日(土)、9月28日(土)	11:00～11:30	家のつくりの移り変わり	旧長崎家住宅主屋【岡】
6月22日(土)、8月24日(土)、10月19日(土)		暮らしと家のつくり	旧加藤家住宅主屋【次】

暮らしの歳時記

* 季節ごとに“農”の風景を再現します *

昭和初期までの世田谷の村々では、農業を主な仕事とする家(農家)がほとんどで、米や麦のほか、換金作物としての養蚕(繭)や野菜なども生産していました。村の職人である鍛冶や木挽きなども、農業の合間に働く農間余業が一般的でした。

年間をとおして休む暇がないほど働いていた農家や職人にとって、神仏に対する祈りや願いをこめて行う行事は、貴重な骨休めの日でもありました。また、神仏へのお供え物は、日常では食べることのできないごちそうでもありました。

『暮らしの歳時記』では、かつての世田谷にみられた農作物を栽培し、季節ごとの生業を再現する『農事暦』と、農家や村の職人などが行っていた「ハレの日」の行事を再現する『民間暦』をとおして、農家の暮らしを紹介しています。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
農事暦	麦作	稲作(しめ縄用)							麦作				
		畑作(里芋・薩摩芋・南瓜・胡瓜・茄子などの夏野菜)					畑作(大根・蕪・小松菜などの秋野菜)						
		養蚕			養蚕								
民間暦	〈農家〉	五月節句		七夕 盆	盆	秋彼岸 十五夜		十三夜 荒神様	恵比須講	コト八日 煤払い 餅つき 正月飾り 冬至	正月 七草 蔵開き 小正月 恵比須講	節分 初午 コト八日	三月節句 春彼岸
	〈職人〉							糺祭り		鍛冶・初打ち 太子講			

*この暦は、民家園で実施している事業をもとに作成しています。
*次大夫堀公園では、5月下旬から10月下旬に稲作(もち米の栽培)を行っています。

《農事暦》

開催場所：【両】次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園 【次】次大夫堀公園民家園 【岡】岡本公園民家園

	解説・内容等	時季・場所	関連行事等
稲作	年貢などの租税や、土地代の支払いにあてられる作物として、米(うるち米)は貴重な農作物でした。水田では、うるち米や、ハレの日の行事に必要なもち米、正月のしめ縄の材料として利用するための稲も栽培していました。	5月中旬 ～ 11月中旬 【次】	〈農具展示〉 5月15日(水)～6月16日(日)【次】 〈解説会 世田谷の稲作〉 6月15日(土) 11:00～11:20【次】
畑作	養蚕の衰退後、野菜が現金収入の重要な農作物となりました。収穫した野菜は神田や青山の市場へ出荷しました。春には家の前庭に苗床を作ってナスやサツマイモの苗を育てました。冬は用水の洗い場などでダイコンやカブを洗って出荷していました。	5月中旬 ～ 2月上旬 【両】	〈農具展示〉 6月26日(水)～7月21日(日)【次】 〈解説会 世田谷の畑作と七夕〉 7月6日(土) 11:00～11:20【岡】
養蚕	かつて養蚕は、現金収入として貴重な生業のひとつでした。多くの家では春・秋・晩秋の年間3回、蚕を飼育し繭を出荷していました。出荷された繭を集め、生糸に加工して輸出業者と取引する家もありました。	①5月上旬 ～ 6月上旬 ②8月上旬 ～ 9月上旬 【次】	〈農具展示〉 ①5月23日(木)～6月23日(日)【次】 ②8月1日(木)～9月1日(日)【次】 〈解説会 世田谷の養蚕〉 8月31日(土) 11:00～11:20【次】
麦作	麦は世田谷で、畑や水田の後作に最も多く生産されていました。大麦は麦飯、小麦はうどんとして農家が年間を通じて食べる重要な作物でもありました。また、麦から(茎)は、民家の屋根に利用されるなど、麦は当時の暮らしに密接に関わっていました。	11月下旬 ～ 6月中旬 【次】	〈農具展示〉 2月5日(水)～3月9日(日)【次】 〈解説会 世田谷の麦作〉 3月9日(日) 11:00～11:20【次】

*『暮らしの歳時記』は原則見学のみです。

《民間暦》

開催場所：【両】次大夫堀公園民家園・岡本公園民家園 【次】次大夫堀公園民家園 【岡】岡本公園民家園

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
五月節句	5月5日は「端午の節句」や「男の節句」ともよばれていました。軒菖蒲などの邪気払いや虫よけのまじないをする、柏餅などのごちそうを作って祝う、男児の成長を願って鯉のぼりや武者絵幟を立て、人形を飾るなど、多彩な行事が行われていました。	4月20日(土) ～ 5月6日(月・休) 【両】	〈お供え物作り(柏餅)〉 4月20日(土) 10:00～12:00【次】 〈解説会 世田谷の五月節句〉 5月5日(日・祝) 11:00～11:20【次】
七夕	7月7日に、主屋の軒先などに笹竹をたて、小麦などの夏の農作物の収穫を祝いました。また、子ども達が笹竹に短冊をつけて、字の上達などを願いました。	6月30日(日) ～ 7月7日(日) 【両】	短冊に願い事を書いて、笹竹に飾ることができます。 10:00～15:00【両】 〈解説会 世田谷の畑作と七夕〉 7月6日(土) 11:00～11:20【岡】
盆	主屋の仏壇前に盆棚を作って仏具やお供え物を調え、先祖の霊を家に迎え供養する行事です。もともと旧暦では7月13日～15日に行われていたため、世田谷では新暦の7月、または月遅れの8月に行いました。	7月9日(火)～ 7月15日(月・祝) 【両】	
十五夜	旧暦8月15日の夜に、主屋の縁側など月が見える所に月見団子や里芋などの収穫物を供え、すすきを飾って月見をしました。月をめ、収穫に感謝しました。 令和6年の旧暦8月15日は、9月17日です。	9月7日(土) ～ 9月16日(月・祝) 【両】	〈お供え物作り(月見団子)〉 9月7日(土) 10:00～12:00【岡】
あきひがん 秋彼岸	秋分を中日とした前後3日ずつの7日間を彼岸といいます。寺や墓にお参りし、仏壇にお供え(入りそば、中日ぼたもち、明け団子)をして先祖供養をするなど、仏教との関わりがある行事です。 令和6年は、入り19日、中日22日、明け25日です。	9月15日(日) ～ 9月25日(水) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉 9月15日(日) 10:00～12:00【次】
十三夜	十五夜に月見をしたら、必ず十三夜にも月見をしました。旧暦9月13日の夜に、主屋の縁側に月見団子や里芋などの収穫物を供え、すすきを飾りました。月をめ、収穫に感謝しました。 令和6年の旧暦9月13日は、10月15日です。	10月9日(水) ～ 10月14日(月・祝) 【両】	
こうじんさま 荒神様の 旅立ち	家々でまつる荒神様は、その家の子もたちの縁談をまとめるために10月にいすもへ旅に出るといわれていました。荒神様が旅立つ日には、お土産として団子などを供えました。	10月23日(水) ～ 10月30日(水) 【両】	
ふいご 鞆祭り	鍛冶職人など鞆(風を送る道具)を使う職人の行事です。仕事の無事と息災を祈願し、11月8日頃に行いました。仕事場を清めて鞆にしめ縄を張り、赤飯やミカンなどを供えました。	11月8日(金) ～ 11月10日(日) 【次】	
えびすこう 恵比須講	恵比須神をまつる家々では、11月20日頃に尾頭付きの魚、そばなどのお供えをして、豊作や商売繁盛、家内安全などを願いました。	11月9日(土) ～ 11月20日(水) 【両】	〈お供え物作り(そば)〉 11月9日(土) 10:00～12:00【次】

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
コト八日 ようか コト八日	12月8日は「コト始め」ともいわれ、この日以降に正月の準備を始めるとされています。また疫病神 <small>やくびょうがみ</small> が来る日とされ、軒先などに目籠 <small>めかこ</small> を掲げて魔よけとしました。	11月30日(土) ～ 12月8日(日) 【両】	〈解説会 世田谷の正月準備〉 11月30日(土) 11:00～11:20【次】
正月準備 すすはら 煤払い	正月 <small>としがみ</small> に年神を迎えるため、正月前には、まず家の中を清めました。主屋等の煤を、ススタケ(笹竹で作った柄の長い帚)で払い、家財道具を前庭に出し、拭き掃除をしました。	12月1日(日) 【次】 12月8日(日) 【両】	
正月準備 もち 餅つき	年神をはじめとする神仏などへ供える鏡餅や、正月に食べる餅をつきました。鏡餅は、神鏡 <small>しんきょう</small> にたとえられるなど、神聖なお供え物のひとつでした。	12月14日(土) 【両】	〈お供え物作り(鏡餅)〉 12月14日(土) 10:00～12:00【両】
正月準備 正月飾り	年神をはじめ神々 <small>まつ</small> を祀る場所を示すためのお飾りは、暮れの30日までに準備 <small>じゆんび</small> しました。稲わらでしめ縄を作り、雑木林などで松を採り(松迎え)、新竹と共に、門口や庭に松飾りや門松を立てました。	12月18日(水) ～ 12月27日(金) 【両】	〈お飾り作り(門松)〉 12月21日(土) 10:00～15:00【次】 〈お飾り作り(しめ縄)〉 12月21日(土) 13:00～15:00【両】
とう 冬至	冬至は一年で最も日が短くなるとされている日です。この日にはカボチャの煮物を仏壇に供え、「食べると風邪をひかない」といって家族も食べました。 令和6年は、12月21日が冬至です。	12月14日(土) ～ 12月21日(土) 【両】	
正月	おおみそか <small>とおしこ</small> 大晦日の晩(年越し)から3日までは、年神へのお供え物(オセチ)と同じ特別な料理を家の人も食べて祝い、仕事を休みました。 正月飾りは「七日の夜風にあててはいけない」といって、1月7日の夕方までに片付けました。また1月11日には、供えた鏡餅で汁粉を作り、神仏に供えました。	1月1日(水・祝) ～ 1月11日(土) 【両】	〈解説会 世田谷の正月〉 1月1日(水・祝) 12:00～12:20【両】
なな 七草	正月に行われる行事のひとつです。1月7日朝、ナズナなど春の七草を入れた粥 <small>かゆ</small> を作って神仏に供え、家の人も同じものを食べました。	1月7日(火) ～ 1月9日(木) 【次】	
蔵開き	正月に行われる行事のひとつです。蔵のある家では、暮れから閉めていた蔵の戸を1月11日に初めて開け、鏡餅で作った汁粉を供えました。	1月7日(火) ～ 1月11日(土) 【両】	
鍛冶 ・ 初打ち	鍛冶職人の新年の仕事始めの行事でした。鉄を打って「鎌、剣、鍵」の形をした飾りを製作し、仕事場にまつる神棚に供えて、一年の安全を祈りました。	1月5日(日) ～ 1月13日(月・祝) 【次】	
たいしこう 太子講	だいく <small>こび</small> 大工や木挽きなどの職人たちが、新年最初の甲子の日などに聖徳太子を祀り、仕事の決め事を話し合うために集まる行事でした。聖徳太子の軸を掛け、曲尺 <small>かねじゃくすみ</small> や墨つぼなど、仕事で使う道具や汁粉を供えました。 令和7年は、2月24日が新年最初の甲子です。	2月18日(火) ～ 2月24日(月・休) 【次】	

*『暮らしの歳時記』は原則見学のみです。

行事名	解説・内容等	開催日・場所	関連行事等
こしょうがつ 小正月	<p>1月15日は小正月と呼び、一年の始まりにあたって、その年の作物の豊かな実りを願う農耕に関わる行事や、災難除けなどの様々な行事が行われました。</p> <p>小正月では、養蚕の繭や農作物などの豊作を願い、団子を木の枝に刺した「繭玉」や、粟と稗の穂が豊かに実った様子に見立てた「粟穂稗穂」といった飾りものを作りました。こうした飾りものや、無病息災を祈って作る「小豆粥」を、神棚などに供えました。</p>	<p>1月11日(土) ～ 1月19日(日) 【次】</p>	<p>〈お供え物作り(繭玉)〉 1月11日(土) 10:00～12:00【次】</p>
恵比須講	<p>恵比須神をまつる家々では、1月20日頃に尾頭付きの魚、そばなどのお供えをして、豊作や商売繁盛、家内安全などを願いました。</p>	<p>1月12日(日) ～ 1月19日(日) 【次】</p>	<p>〈お供え物作り(そば)〉 1月12日(日) 10:00～12:00【次】</p>
節分	<p>立春の前日である節分は「年越し」と呼ばれていました。この日には、農作物の害虫よけや邪気払いのまじないとして、「虫の口焼き」や豆まきなどが行われました。</p> <p>令和7年は、2月2日が節分、2月3日が立春です。</p>	<p>1月26日(日) ～ 2月2日(日) 【次】</p>	
コト八日	<p>2月8日は「コト納め」ともいわれ、正月行事を終える日とされています。また疫病神が来る日とされ、軒先などに目籠を掲げて魔よけとしました。</p>	<p>2月1日(土) ～ 2月8日(土) 【両】</p>	
はつうま 初午	<p>2月最初の午の日は稲荷神の祭日とされています。稲荷神を祀る家々では、幟を立て、赤飯や油揚げなどを供えました。また、近隣の子供達が稲荷社のある家の庭に小屋掛けをして、小屋の中で食事をしたり、遊んだりしました。</p> <p>令和7年は、2月6日が初午(丙午)、18日が二の午です。</p>	<p>2月11日(火・祝) ～ 2月18日(火) 【次】</p>	<p>*初午が丙午にあたる年は、二の午の日に初午の行事を行います。</p>
三月節句	<p>3月3日は「女の節句」や「桃の節句」ともよばれていました。この日には、菱餅や五目飯などのごちそうを作って祝う、女兒の成長を願って雛人形を飾るなど、多彩な行事が行われていました。</p>	<p>2月15日(土) ～ 3月2日(日) 【次】</p>	<p>〈お供え物作り(菱餅)〉 2月15日(土)餅つき 2月16日(日)餅切り 10:00～11:00【次】</p> <p>〈解説会 世田谷の三月節句〉 3月2日(日) 11:00～11:20【次】</p>
春彼岸	<p>春分を中日とした前後3日ずつの7日間を彼岸と言います。寺や墓にお参りし、仏壇にお供え(入りそば、中日ぼたもち、明け団子)をして先祖供養をするなど、仏教との関わりがある行事です。</p> <p>令和7年は、入り17日、中日20日、明け23日です。</p>	<p>3月15日(土) ～ 3月23日(日) 【次】</p>	<p>〈お供え物作り(そば)〉 3月15日(土) 10:00～12:00【次】</p>

*旧長崎家工事のため、岡本公園民家園は一部の行事の開催を中止します。

民家園の夏を楽しもう

* 昔の夏を親子で再発見できます *

行事名・開催場所	日時	内容
夏の暮らし再現 【次大夫堀公園民家園】	6月21日(金)～9月1日(日)	文化財古民家で、農家の夏の暮らしの一端を紹介します。 *期間中、展示物の入れ替えあり
昔の農村体験 【次大夫堀公園民家園】 【岡本公園民家園】	7月～9月	夏休み期間を中心に親子を対象として、農家の食や道具、ものづくりなど世田谷の農村にみられた昔の暮らしを体験できます。 *詳しくは区のホームページに掲載します。
夜まで民家園 【次大夫堀公園民家園】	7月13日(土) 20:00まで開園	「水」をテーマに、生活における道具や、水にまつわる習俗といった展示や解説、子どもを対象とした体験により、暮らしの変化を学びます。
夜まで民家園 【岡本公園民家園】	9月14日(土) 20:00まで開園	「火」をテーマに、明かりと暗がり、農家の夕食、夜なべ仕事などの展示や解説、子どもを対象とした体験により、暮らしの変化を学びます。

民家園に親しむ

* 文化財や歴史を身近に感じることができます *

【次大夫堀公園民家園】

行事名	内容	日時	備考
俳句作り	・民家園を詠んだ句を募集 ・投句自由(1人1句まで) ・入選俳句展示	投句期間 5月1日(水)～9月29日(日)	入選俳句展示期間 10月22日(火)～11月4日(月・休)
こどもの日	・昔の遊び体験 (竹馬、ベーゴマ)など	5月5日(日・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の五月節句」 (『暮らしの歳時記』関連行事)を 同日に開催します。
尺八演奏	・地域のボランティア団体による 尺八演奏	毎月第2土曜日 (5月・7月は第3土曜日) 10:00～14:30	10:00～、11:00～ 13:00～、14:00～ 各回30分程度演奏します。
せたがや 民家園まつり	・昔の暮らしに関する実演や体験 ・民家園ボランティアの活動紹介 (作品提供など)	11月23日(土・祝)	*詳しくは区のホームページに 掲載します。
元日開園	・正月遊び体験 (羽つき、竹馬、コマ)など	1月1日(水・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の正月」 (『暮らしの歳時記』関連行事)を 同日に開催します。

【岡本公園民家園】

行事名	内容	日時	備考
俳句作り	・民家園を詠んだ句を募集 ・投句自由(1人1句まで) ・入選俳句展示	投句期間 5月1日(水)～9月29日(日)	入選俳句展示期間 11月15日(金)～12月3日(火)
こどもの日	・昔の遊び体験 (竹馬、ベーゴマ)など	5月5日(日・祝) 10:00～15:30	
民家園の七夕	・願い事を短冊に書き、笹竹に 飾ります。 ・模擬店など	7月6日(土) 10:00～15:00	荒天中止
元日開園	・正月遊び体験 (羽つき、竹馬、コマ)など	1月1日(水・祝) 10:00～15:30	*「解説会 世田谷の正月」 (『暮らしの歳時記』関連行事)を 同日に開催します。

民家園ボランティアの紹介

民家園ボランティアは、スタッフの一員として、昔の世田谷における農家の衣食住や職人に関する実演や体験教室といった、区民や来園者の方々が世田谷の歴史文化や文化財について、さらに理解を深められるような活動に取り組んでいます。

◆ 藍染めの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

畑で収穫した藍の葉から、染料のもととなる菜作り、藍建て、藍染めをしています。様々な絞りははじめとする染めの活動をとおして、かつて区内にもあった「紺屋」の再現に取り組んでいます。



◆ 綿の会・綿と糸の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

家族の衣類を手作りしていたかつての農家の衣生活を再現しています。「綿の会」は、栽培した棉の実から糸車などを使って木綿糸の紡ぎ、「綿と糸の会」は機織り機などを使って糸から木綿布の織りを実演しています。



◆ 岡本紙漉きの会 〈主な活動場所:岡本公園民家園〉

栽培した楮やトコロアオイなどから和紙をつくる紙漉きを実演しています。漉いた和紙は、古民家の障子などに活用しています。また、かつて多摩川流域で生産された「玉川唐紙」の再現に取り組んでいます。



◆ 鍛冶の会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

かつての農村にみられた「野鍛冶」として、金槌や鞆といった道具を使い、手作業で農具などを製作する様子を実演しています。製作した鎌、火箸、和釘などは、民家園内の展示に活用しています。



◆ そばの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

農家の行事食や日常食のうち、そばを使った食の再現をしています。畑で収穫したそばの実をクルリボウや唐箕など、昔の農具を使って脱穀し、石臼で挽いたそば粉づくりにも取り組んでいます。



◆ 木挽きの会 〈主な活動場所:次大夫堀公園民家園〉

ケヤキやスギなどの原木を、前挽大鋸と呼ぶ大きな鋸を使って板材や角材に製材する過程を実演しています。製材した木材は民家園内で活用しています。

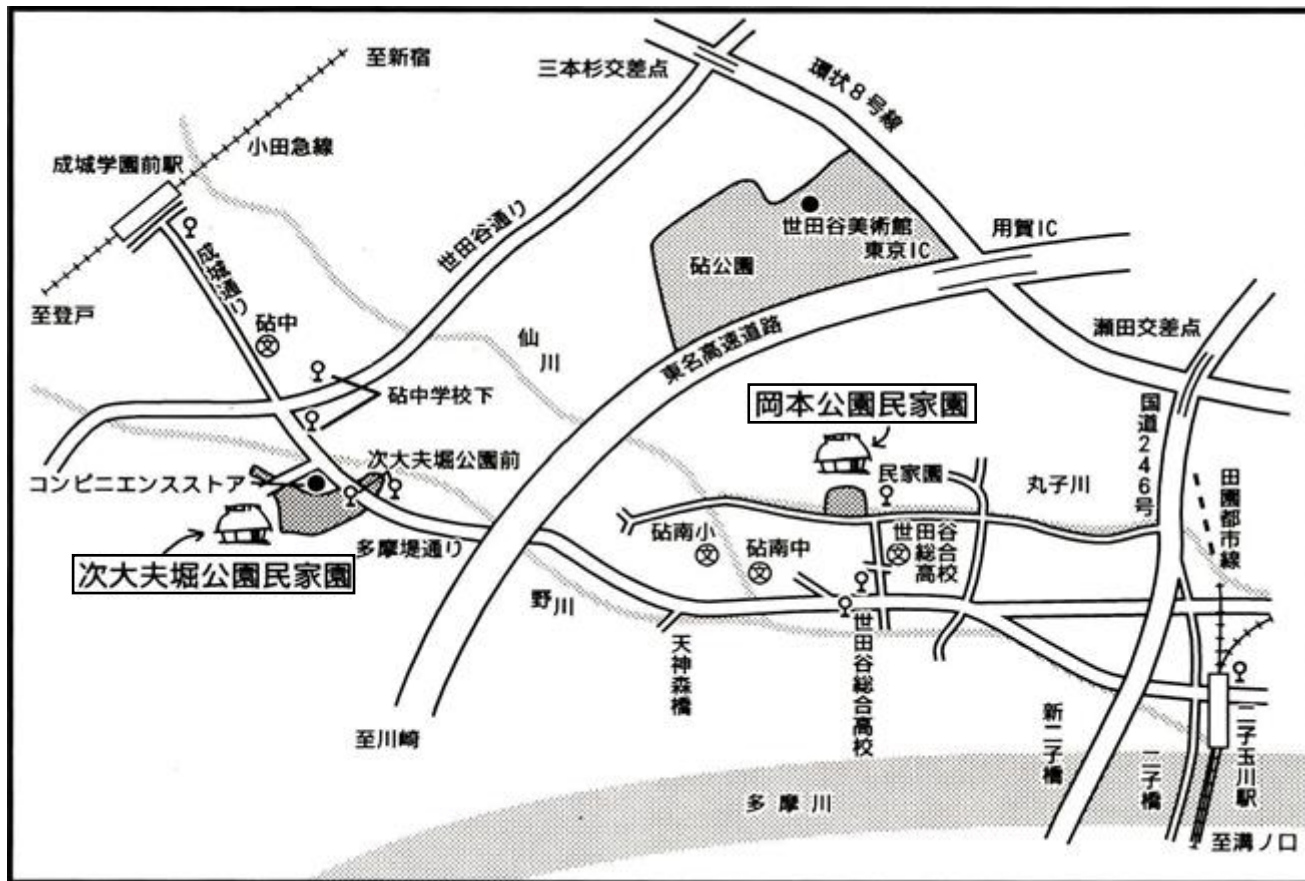


◆ 研究会 (竹細工、食農、草木加工)

農村や農家の暮らしにみられた様々な習俗のうち、主に『暮らしの歳時記』におけるお供え物や飾り物などの製作を実演しています。



民家園案内図



— ご利用について —

- ◇ 開園時間：午前9時30分～午後4時30分
- ◇ 休園日：毎週月曜日と12月28日～1月4日
 - *元日は特別開園、午前10時～午後3時30分
 - *月曜日が祝日及び休日にあたる時は開園のため、次の平日が休園日
- ◇ 入園料：無料

世田谷区立次大夫堀公園民家園

〒157-0067 世田谷区喜多見 5-27-14
TEL・FAX 03-3417-8492

<交通>

バス：小田急線成城学園前駅⇄東急線二子玉川駅
「玉07」系統
「次大夫堀公園前」下車 徒歩2分
徒歩：小田急線成城学園前駅より 15分

世田谷区立岡本公園民家園

〒157-0076 世田谷区岡本 2-19-1
TEL・FAX 03-3709-6959

<交通>

バス：・小田急線成城学園前駅⇄東急線二子玉川駅
「玉07」系統「世田谷総合高校」下車 徒歩5分
・東急線二子玉川駅→玉川病院循環「玉30」系統
東急線二子玉川駅→成城学園前駅「玉31」系統
「民家園」下車 徒歩1分
徒歩：東急線二子玉川駅より 20分

世田谷区教育委員会事務局 教育政策・生涯学習部 生涯学習課 民家園係

〒157-0067 世田谷区喜多見 5-27-14 (次大夫堀公園内) ☎ 03-3417-5911 ・ FAX 03-3417-5961